

□おもてなし情報発信プロジェクトについて

1. これまでの経過

5月12日、5月20日、6月25日の3回のプロジェクト会議を経て、平成20年度は、今秋の大津祭、スポレク、商工会議所青年部全国大会の時期に合わせ、(1)イベントをつなぐしくみづくり及び(2)インターネットでマップ作成の2つのプログラムを試行的に行うこととした。

2. 現在実施及び検討中の事業等

(1) イベントをつなぐしくみづくり

本プロジェクトに参加しているメンバーが期間中に連携し、その上で本プロジェクトが仲介役となり、さらに多くの団体が連携できないか呼びかけを行った。この結果、大津まちなか食と灯りの祭の全てのイベントを他団体が行うイベントと連携させ行うこととした。(内容は別添イベントカレンダー及びチラシ参照)。ここでの成果を検証し、今後のイベントをつなぐしくみづくりを強化する。

(2) インターネットでマップ作成

インターネットを用いた情報発信の第一弾として、昨年に食と灯りの祭実行委員会が紙ベースで作成し好評を得た「大津まちなか食マップ」を柁まちづくり大津のホームページ上で作成し、大津まちなかの飲食店舗情報を全国に向け10月1日より発信している。ここでの成果を検証し、今後、歴史や文化などの観光情報や町家情報の発信につなげる。

(3) イベントをはじめとしたおもてなし情報発信を活用したまちの賑わい創出の検討

7月24日、イベントで商店街に賑わいを取り戻した実績を持つ高槻まちづくり会社の北川潤一郎を向かえ、勉強会を開催した。今後も、勉強会や上記2事業の結果の検証を行い、おもてなし情報発信による賑わい創出に向けた事業の検討を行う。